



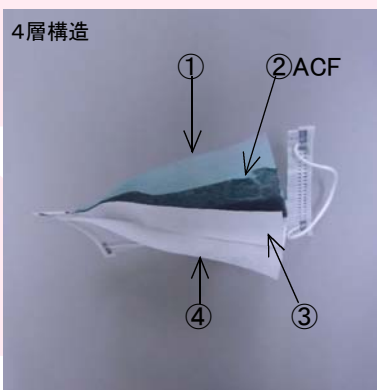
# かぜ・花粉症対策 インフルエンザ感染症対策

## ご使用場所

- ・演劇や映画館などでの長時間の鑑賞
- ・電車やバス、飛行機など交通機関での長時間移動
- ・病院など感染が気になる医療施設への通院、訪問
- ・人混みへの外出時

## 特長

- ・高品質の特殊活性炭素繊維を使用しています。
- ・4層構造により粉じんや細菌の体内への侵入を防ぎます。
- ・口臭や蓄膿症などの気になる臭いもキャッチして逃しません。
- ・ノーズピースにより顔にピッタリフィットします。



- ①防水シート
  - ②ACFシート
  - ③特殊フィルター
  - ④抗菌シート
- ※ACF: 活性炭素繊維

## ◆マスク性能

細菌ろ過率 (BFE)	99.8 %	
微粒子ろ過率 (PFE)	94.33 %	
空気交換圧 (ΔP)	3.47mmH <sub>2</sub> O/cm <sup>2</sup>	
血液不浸透性 (FR)	80mmHg - none	
抗菌性テスト	黄色ブドウ菌	99.9 %
	肺炎かん菌	99.9 %
	大腸菌	99.9 %

## ◇仕様

- ・サイズ：大人用  
(子供用もあります。)
- ・標準色：白、緑
- ・耳かけタイプ

## 販売単位

- ・50枚 / 箱 × 20箱 = 1000枚 / 梱
- ・小売り販売
- ・50枚入り箱
- ・10枚、5枚セット

ご注文

オンラインショップ：<http://so-en.shop-pro.jp/>

総販売元

**so-en**  
think earth

**株式会社ソーエン**

〒370-0018  
群馬県高崎市新保町1665-1反町ビル

TEL 027-352-4857 FAX 027-352-4875  
URL <http://so-en.net/> email:info@so-en.net

# 活性炭素繊維マスク【プレーンタイプ】

## 性能試験表

項目	結果	試験方法
1.細菌ろ過率（BFE） 黄色ブドウ球菌	1 99.8%	ASTM F2101-2007 ATCC 6538
	2 99.9%	
	3 99.6%	
	4 99.4%	
	5 99.4%	
2.微粒子ろ過率（PFE） （0.3 $\mu$ m、NaCl）	94.33 %	NIOSH 42 CFR 84 計測機器：TSI Model 8130
3.呼吸抵抗（P）	3.47mmH <sub>2</sub> O	質量基準中央径：0.3 $\mu$ m、NaCl フローレート：32.0 $\pm$ 2Liter/min
4.空気交換圧（P）	3.47mmH <sub>2</sub> O/cm <sup>2</sup>	MIL-36945C 4.4.1.2
5.血液不浸透性（FR） ：80mmHg	1～10 none	ASTM F1862-2000
6.抗菌性 黄色ブドウ球菌	99.9 %	AATCC 100-1999、147-1998
7.抗菌性 肺炎かん菌	99.9 %	
8.抗菌性 大腸菌	99.9 %	
9.ベンゼン吸着能力	11.1 wt%	濃度=20g/m <sup>3</sup> 、温度=25、速度=0.3m/s
10.トルエン吸着能力	11.6 wt%	ASTM D-3467-93
11.四塩化炭素吸着能力	18.8 wt%	濃度=250mg/L、温度=25、速度=10m/min ASTM D-3467-93
12.カドミウム	N.D.	IEC 62321/2nd CDV(111/95/CDV)
13.鉛	N.D.	12.カドニウムの規定はICP-AESに基づく
14.水銀	N.D.	13.鉛の規定はICP-AESに基づく
15.Cr(VI)	N.D.	14.水銀の規定はICP-AESに基づく
16.PBB全体	N.D.	15.Cr(VI)の規定は紫外/可視分光測定に基づく
17.PBDE(原子1～9)	N.D.	16～18.PBBとPBDEの規定はGC/MSに基づく
18.PBDE(原子1～10)	N.D.	

### 【注記】

- 項目1.細菌濾過率（BFE）は、細菌を含む平均約3 $\mu$ mの粒子が濾過された率を示します。
- 項目2.微粒子濾過率（PFE）は、固体微粒子の濾過された率を示します。
- 項目4.空気交換圧（ $\Delta$ P）は、呼吸のしやすさを示します。
- 項目5.血液不浸透性（FR）は、液体（血液）が飛散した場合の程度の圧力に耐えるかを示します。
- 項目1～5の結果は（財）紡織産業総合研究所発行の報告書に基づきます。
- 項目6～8の結果は全国公証検験股份有限公司の報告書に基づきます。
- 項目9～11の結果は工業技術研究院発行の報告書に基づきます。
- 項目12～18の結果は台湾検験科技股份有限公司発行の報告書に基づきます。